

[0252/2B-045-001]

Ver.13

検査中止項目

2.血液学的検査 >> 2B.凝固・線溶関連検査>>2B045 ヘパプラスチンテスト

ヘパプラスチンテスト

heplastin test(Normo test)

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

0252

001

受託終了

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

01 B2

3.2%クエン酸ナトリウム(黒)

採取材料

血液

採取量

2 mL

凝固遠心

凝固遠心

測定材料

血漿

測定必要量



採取容器について

検体採取について

採取量厳守

採取後検体の取扱い

検体搬送について

[0252/2B-045-001]

Ver.13

検査中止項目

2.血液学的検査 >> 2B.凝固・線溶関連検査>>2B045 ヘパプラスチンテスト

ヘパプラスチンテスト

hepaplantin test(Normo test)

連絡先 3764

生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
00	ヘパプラスチンテスト	70 - 130	70 - 130	%

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

ヘパプラスチンテスト（HPT）およびトロンボテスト（TT）は、プロトロンビン時間（PT）とともに外因系および共通系凝固機序の検査に用いられる。主に肝細胞における合成能、ビタミンK欠乏状態のスクリーニング検査として行う。またHPTはTTとちがい内因性凝血阻害因子（PIVKA）の影響を受けにくいいため、TTと併用すると両者の測定値の解離からPIVKAの存在が推測できる。

異常値を示す病態・疾患

低値疾患
肝炎、乳児ビタミンK欠乏性出血症、閉塞性黄疸、先天性第Ⅱ、Ⅶ、Ⅹ因子欠乏症、肝硬変、DIC、新生児出血性疾患、劇症肝炎

参考文献

東克己. 血液凝固検査の正常値について ヘパプラスチンテスト(HPT). 衛生検査. 1988, vol. 37, no. 6, p.

金井泉他: 臨床検査法提要改訂第30版 (金原出版)1406 1993

エスアールエル 検査要項

JLAC10

分析物	2B045	ヘパプラスチンテスト
識別	0000	
材料	022	血漿
測定法	311	凝固時間測定

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
-----	-------	-------	----

[0252/2B-045-001]

Ver.13

検査中止項目

2.血液学的検査 >> 2B.凝固・線溶関連検査>>2B045 ヘパプラスチンテスト

ヘパプラスチンテスト

hepaplantin test(Normo test)

連絡先 3764

1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2012/03/01	2012/01/04～	外部委託, 基準値変更
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数・検査方法変更
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2018/04/06	2018/03/30～	検査受託終了(実施料削除のため)
6	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
7	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
8	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
9	2021/03/09	2021/03/10～	採血管変更
10	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
11	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
12	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
13	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定